

第 12 回

技術教育賞

本賞は、学校および社会教育における、
自動車技術に関する人材育成・教育の向上発展を
奨励することを目的として2009年に設置されました。
今回は1件に授与いたします。

賞の概要

対象となる者

- 自動車に関する研究開発、技術創造、ものづくりなどにおいて、学生・生徒ならびに若手技術者を指導、育成し、優れた活動・成果をあげた個人若しくはグループ
- 技術者育成・人材育成プログラムの創設や教材開発および普及に貢献し、その功績が顕著な個人若しくはグループ

対象となる活動

- 自動車に関する学生創造活動に対する指導・支援
- 本会、各種団体、企業における自動車技術者育成事業の運営・推進
- 自動車に関する教育出版物の執筆、制作
- 学会誌等への技術者教育関連記事の執筆
- 新しい教育システム、教育プログラムの創設や技術者育成教育の啓発活動
- その他自動車に関する人材育成・教育の向上発展に貢献していると認められる活動

技術教育賞

乗り物製作の学生課外活動への指導および海外で活躍する将来の自動車技術者の育成

中島 公平 (なかしま こうへい) 【名城大学】

受賞理由

受賞者は、大学の課外活動である省燃費競技車両の設計および製作において、教員部長として学生が主体的に活動を行うよう指導しており、かつ大学では「乗り物製作の課外活動における開発能力育成プログラム」を実施している。これらは、省燃費競技車両に関わる学生が単にものづくりだけで終わらず、エンジンや車両の開発成果を継続して国内外の学会で研究発表するように指導しているものであり、それにより学生の論理的な開発能力を育成、またコミュニケーション能力の向上をもたらしている。これらを通じ、学生は競技において好成績を残し、かつ学会発表においても優れた発表として賞を受賞している。

また受賞者は、「将来海外で活躍する自動車技術者になるために、在学中何をすべきか考える研修プログラム」を企画、継続実施しており、海外研修を通じて学生への高い教育効果をもたらしている。

これらの活動は、乗り物製作の学生への教育、将来の自動車技術者の育成として有効かつ継続性の高いプログラムであり、その功績を認めるものである。